



思い出がいっぱい詰まったタイムカプセルを開封 ～あの頃の自分と再会～

長洲有明ライオンズクラブ（木下紳会長）は、1月7日、町内の4小学校で、今年新成人となった卒業生とタイムカプセルを開封しました。

タイムカプセルは、同クラブが15年前から町内小学校の卒業記念として卒業生に贈っているものです。

タイムカプセルの中からは、当時使っていた野球ボールや20歳の自分に宛てた手紙、当時の写真などが取り出され、参加した新成人は当時の思い出を振り返り懐かしんでいました。



新成人の新たな決意



ももか
西村 百華さん（六栄小）

20歳になっての決意
今年、夢だった看護師になる予定。頼りにされる看護師になりたい。

親に一言
今まで学費などいろいろな面で大変な思いをさせてしまったのでこれからはたくさん親孝行していきたいです。



こうへい
濱岡 晃平さん（腹赤小）

20歳になっての決意
成人としてまじめに恥ずかしくない行動をしていき、海外に羽ばたけるような大人になりたい。

親に一言
これからたくさん親孝行をしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。



ゆうせい
島崎 雄成さん（長洲小）

20歳になっての決意
成人としての自覚を持って恥ずかしくない大人になりたい。いずれは、町に貢献できるように頑張りたい。

親に一言
今までたくさん迷惑をかけた分、これから恩返しをしたいと思いますので長生きしてください。



さき
高野 早紀さん（清里小）

20歳になっての決意
これからは、成人としてみんなの手本となる大人になれるように努力していきたい。

親に一言
尊敬する両親を超えることができるように頑張っていきたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。